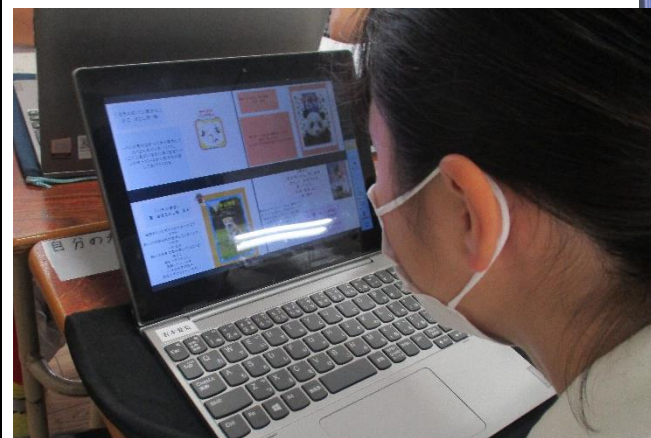
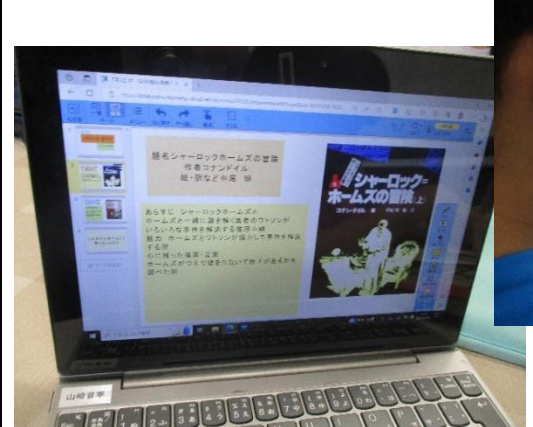
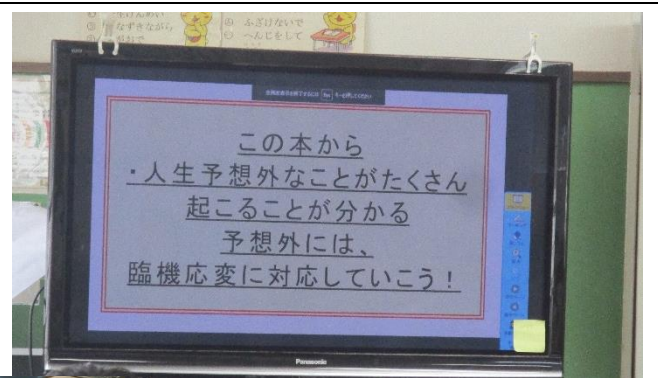


教科名 国語科	主題名・単元名 私と本
------------	----------------

めあて  
ブックトークをしよう

ICT 機器利用のねらい  
自分の考えたテーマに沿ってブックトークをする際に、言葉だけで伝えるのではなく、「発表ノート」を使い視覚情報もいれて紹介することで、より本の魅力が伝わるようにする。

- 【本時の流れ】
1. めあての確認。
  2. 班でブックトークをする。
  3. 学級全体でブックトークをする。
  4. 振り返りをする。



振り返り 自分の紹介する本の魅力を文章でまとめたり、本の画像を入れたりして、視覚的にも伝えることができた。また、手元にない本でも画像をいれて、紹介することができた。「提出ボックス」を全員に共有できるようにし、同じテーマの児童同士で比べたり、同じ本での感じた魅力の違いなどを楽しんだりすることができた。今回は、作成時間がかかってしまったが、児童が使い方に慣れていけば、一時間で作成、発表までできるようになると感じた。